

もっと

# いいチームになるヒント -OJL-



令和2年3月 福島県特別支援教育センター

## 目 次

本資料について	1
1 チーム力向上のために ～「OJL」とは～	2
2 チーム力向上のための知識・理論	
①自己マスタリー	6
②システム思考	7
③メンタル・モデル	8
④共有ビジョン	9
⑤チーム学習	10
⑥～⑩プラス5要素	11
3 OJLの取組の具体例	
(1) 例1 指導方針の共有を図る場合	12
(2) 例2 チームで話し合う場合	13
(3) 例3 若手教員研修の取組	14
(4) 例4 地域支援センターのチームとしての取組	15
(5) 例5 小学校での特別支援教育の理解と取組	16

## 参考文献

## 本資料について

特別支援学校においては、チームティーチングによる授業や、複数での学級運営等、チームで業務にあたることが多くあります。さらに、近年は学習指導要領改訂に伴う教育課程等の見直し、また、教員の大量退職に伴う専門性の継承や働き方改革等の多くの課題を解決するために、学校として組織で対応することが求められています。各学校では各部や学年等チームリーダー（主任等）を中心に取組を進められてきていますが、アイデアの実現や役割分担、足並みの揃え方など、課題解決に向けたチームとしての効果的な進め方に難しさを感じている方も多くいらっしゃると思います。

本資料は、本センター平成28・29年度教育研究「特別支援学校教員の協働による専門性の向上・継承と校内組織の活性化～学び合う学校組織（OJL）への取組～」において取り組んできたチーム力向上のための知識・理論をまとめたものです。この研究では、特別支援学校の様々な場面におけるOJLの視点を生かした研修、授業づくり、校内体制づくり等の取組がなされました。特別支援学校の教員向けの研究を踏まえていますが、チーム力向上については、同じ教育現場である幼稚園、保育所、認定こども園、小学校、中学校、高等学校等の先生方にも参考にしていただける点があると考えています。

資料として掲載したこれらの知識・理論を、多くの先生方（チームリーダー等）に役立てていただければ幸いです。

対象者を、教育現場におけるチームリーダーとなる以下の方々と考えています。

（例）

- ・ 学年主任
- ・ 校務分掌の主任
- ・ 研修グループリーダー
- ・ 合同学習グループリーダー 等

また、本資料の構成は、大きく3部に分かれています。

- 「1 チーム力向上のために」では、本資料で参考に取り上げているOJLについての概要をまとめています。
- 「2 チーム力向上のための知識・理論」では、OJLの要素①～⑩について解説しています。
- 「3 理論を生かした具体例」では、学校現場における具体例を掲載しています。

チームリーダーは、リーダーシップを発揮するとともに、チームメンバーの思いを汲み取り、チームの一人一人がそれぞれの立場や役割において力を発揮できるようにすることがとても大切です。そのための視点を確認するためにご活用ください。